

はっする



福井県嶺南振興局若狭健康福祉センター

【麻しん（はしか）排除計画案まとまる(19年8月8日)】

中学1年生及び高校3年生相当の年齢の方も定期予防接種対象に！

今年10代および20代を中心とした年齢層で麻しんが流行し、多数の学校が休校するなど社会的な混乱がみられました。予防接種に関する検討会から出された「麻しん排除計画案」を受けて、厚生労働省は来年度からの実施に向けて準備中です。

❖ 計画案のポイント1. 定期麻しんワクチン接種1回世代に2回目の接種を！

(中学1年生および高校3年生相当の年齢の方に2回目の接種機会を与える)

❖ 計画案のポイント2. 任意接種を推奨！

(医療従事者、学校職員、福祉施設職員等に任意接種を勧める)

❖ 計画案のポイント3. 麻しん発生報告は全数報告に！

(麻しん・風しんを臨床診断した医師は、24時間以内をめどに保健所に報告を行う)

95%以上の
予防接種率を
達成・維持

麻しん予防接種率(%)

年齢	生後12~24月		5歳以上7歳未満
	H17	H18	H18
管内	80.5	80.2	91.6
県内	98.2	84.6	90.0
全国	77.9	未集計	未集計

* 地域保健事業報告より

(管内は小浜市、高浜町、おおい町、若狭町)

* 5歳以上7歳未満はH18年度より定期接種対象となる

～管内では単発に麻しん発生あり～

全国的には6月以降の患者報告数は減少していますが、管内では7月・8月・9月に1件ずつ計3件の発生報告がありました。

年齢は8歳1名、15~19歳2名で、うち2名に予防接種歴がありました。

麻しん発生時には、速やかに当センターや関係機関に連絡してください。

★要注意★

依然として県内では腸管出血性大腸菌感染症の発生が続いております。

若狭管内でも9月に入り1件発生しました。皆さん、気を緩めずに予防対策の徹底をお願いします。

福井県感染症発生動向調査速報

8月(31週7/30~35週9/2)

- 2類 結核 11名
- 3類 腸管出血性大腸菌感染症 4名
- 5類 後天性免疫不全症候群 1名

(若狭管内発生なし)

○ 編集後記 ○

夏も終わり収穫の秋の季節になりました。行事やお祭りなど何かと忙しい時期です。季節の変わり目でもありますので、体調管理には十分ご注意ください!!!

発信者 若狭健康福祉センター
 担当 健康増進課 古澤・辻
 TEL : 0770-52-1300
 FAX : 0770-52-1058
 MAIL : h-furusawa-ba@pref.fukui.lg.jp
 ※ ご意見、ご感想おまちしています。

